

Myung-Whun Chung, conductor  
Filarmonica Della Scala  
Mao Fujita, piano

43rd  
Nagoya  
Classic Festival  
2025

魂が共鳴する、  
一夜の奇跡！

© Silvia Lelli

Photo: Johanna Berghorn  
© Sony Music Entertainment

チョン・ミョンフン 指揮  
ミラノ・スカラ座  
フィルハーモニー管弦楽団  
藤田真央 ピアノ

2025.9.26 (金)

18:45開演(18:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

S¥28,000 A¥25,000 B¥18,000

C¥15,000 D¥12,000

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 op.58

L.v.Beethoven: Concerto for piano No.4 in G major op.58

チャイコフスキー:交響曲 第6番 口短調 op.74 「悲愴」

P.I.Tchaikovsky: Symphony No.6 in B minor op.74 "Pathétique"

子供支援チケット

(文化庁 劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業)

小学生以上18歳以下のみなさまを無料でご招待いたします。詳しくは公式ホームページをご覧ください。

プレイガイド

Chuチケ:052-308-8282 (平日11:00~17:00)

名古屋クラシックフェスティバル

検索

チケットぴあ:(Pコード:295-792) イープラス 芸文プレイガイド:052-972-0430

お問い合わせ

中京テレビクリエイション ☎052-588-4477

(平日11:00~17:00)



主催:



中京テレビクリエイション



文化庁

Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

劇場・音楽堂等における

子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

※プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。



Myung-Whun Chung, conductor

Filarmonica Della Scala

Mao Fujita, piano

## 錚々たる超一流指揮者のもと、 世界の舞台でオーケストラとの共演も積み重ねるピアニスト、 藤田真央がクラシックフェスティバルに登場!

世界最高峰のオペラの殿堂、ミラノ・スカラ座が誇るオーケストラと、名誉指揮者に就任した名匠、チョン・ミョンフンの指揮、  
そして国内外の第一線で活躍する藤田真央の豪華共演がいまここに!!

### ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団

l'Orchestra della Scala di Milano

ミラノ・スカラ座開場の1778年に創設されたこのオーケストラは、イタリア・オペラの歴史に重要な足跡を遺している。1982年にクラウディオ・アバドが中心となり、オペラ座の伝統に則ったレパートリーを充実させることを目的としてミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団 (Filarmonica della Scala) を設立。トスカニーニ、フルトヴェングラー、カラヤン、バーンスタイン、カルロス・クライバー、ジュリーニ、バーンスタイン、アバド、ムーティ、パレンボイム、シャイーなど、スカラ座が輩出した、時代に名を記す指揮者たちのもと、オペラの演奏にかりて世界でも指折りのオーケストラとして認められているほか、コンサート活動においてもきわめて高い国際的評価を獲得している。

### チョン・ミョンフン (名誉指揮者)

Myung-Whun Chung, Conductor

©Silvia Lelli



韓国ソウル生まれ。マンネス音楽学校、ジュリアード音楽院でピアノと指揮法を学ぶ。1974年チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門第2位。その後ロスアンジェルス・フィルにてジュリーニのアシスタントとなり、後に副指揮者。ザールブリュッケン放送音楽監督および首席指揮者 (1984~1989)、パリ・オペラ座バスターユ音楽監督 (1989~1994)、ローマ・サンタチェチーリア管首席指揮者 (1997~2005)、フランス国立放送フィル音楽監督 (2000~2015)。現在は名誉音楽監督、ソウル・フィル音楽監督 (2006~2015)、シュターツカペレ・ドレスデンの首席客演指揮者 (2012~) など歴任。1997年に本人が創設したアジア・フィルの音楽監督も務める。

2001年東京フィルハーモニー交響楽団のスペシャル・アーティスト・アドバイザーに就任、2010年より桂冠名誉指揮者、2016年9月に名誉音楽監督に就任。

2022年6月、イタリア共和国功績勲章であるグランドオフィサーの称号を長年にわたるイタリアの文化発展への貢献に対して受勲。2023年3月、ミラノ・スカラ座管弦楽団として初めての名誉指揮者に就任した。

さらに2027年シーズンからミラノ・スカラ座の音楽監督への就任が2025年5月に発表された。



### 藤田真央 (ピアノ)

Mao Fujita, Piano

Photo: Johanna Berghorn  
©Sony Music Entertainment

2017年、弱冠18歳で第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。併せて「青年批評家賞」「聴衆賞」「現代曲賞」の特別賞を受賞。2019年チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、エディンバラ国際音楽祭など主要な音楽祭へ定期的に出演。

2024年8月、フルシャ指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団との共演でBBCプロムスにデビュー。同年10月、アン・デア・ウィーン劇場リニューアル記念コンサートにウィーン交響楽団と出演。11月にはカーネギー・ホールにてホール主催のソロ・リサイタルで再登場。2025年8月にはザルツブルク音楽祭にデビュー。

その他ブラハ、ミュンヘン、アムステルダム、ベルリン、ケルン、チューリッヒ、シカゴなどの欧米主要都市でソロ・リサイタルを行う。

エッセンバッハ、シャイー、ネルソンス、ヤノフスキ、ビシュコフ、ペトレンコといった指揮者たちからの信頼も厚い。

2021年11月、ソニークラシカル・インターナショナルと専属レコーディングのマルチアルバム契約を締結し、2022年10月には〈モーツァルト:ピアノ・ソナタ全曲集〉を、2024年9月に〈72 Preludes ショパン/スクリャービン/矢代秋雄:24の前奏曲〉をリリース。